

<概要>

講義名 : 共通教育

「現代の社会（消費者問題）」

テーマ : 「企業と生活者をつなぐ」

消費者市民社会と消費者志向経営の実現に向けて

講師 : 日本ヒート協議会 関西支部会員 植村知佐子
(株)コンシェルジュ

日時 : 2022年12月5日 (月) 15:30~17:00

場所 : 神戸学院大学 有瀬キャンパス

参加者 : 50名

依頼者 : 神戸学院大学 共通教育センター

<講義内容>

1. 日本ヒート協議会とは？
2. 生活者と企業のギャップ
3. 消費者市民社会とは？

・「お客様の声を活かした取り組み事例」

4. 企業の消費者対応

・大阪いずみ市民生協グループ

コンシェルジュの消費者対応を例に

消費者問題について登壇させていただきました。今起きている若い方の消費者被害などにも触れ、身近に起きる問題についてお話しし、その後、企業に対しお問い合わせいただく事例をご紹介します。学生の方々のアンケートから、自分たちも消費者であること、その自覚が必要と感じたとの記載や、企業に対して声を上げることで企業が改善行動が起こせること、最後にはより良い消費社会につながる事をご理解いただけたと読み取る事が出来ました。また、超高齢社会の中での高齢者の消費行動への企業の取り組みについては、学生の方々の身近に起きている事案の記載などもあり、自分事として捉えていただけた事はとてもうれしく思えました。ただ、静かに受講いただいていたので感想の真意は異なるかもしれないと不安もあります。学生の方々の反応をつかみ取れるような内容にしていけるように努力を重ねたいと思います。受講くださった学生の皆様、本講座を担当の高梨教授、ありがとうございます。（コンシェルジュ 植村）